その他

【人員配置】

	管理者	一般病棟部門	回復期病棟部門	在宅部門
理学療法士	1	8	13	5
作業療法士		1	12	
言語聴覚士		1	3	
介護福祉士				2
療養介護員				2

全 48 名　2025 年 3 月時点

【資格取得者・研修修了者】

資格・研修会	人数
登録理学療法士	17
専門理学療法士	1
認定理学療法士	3
臨床実習指導者	28
介護予防推進リーダー	3
地域ケア推進リーダー	3
フレイル対策推進マネージャー	1
協会指定管理者	5
住環境コーディネーター	9
福祉用具プランナー	4
セラピストマネージャー	3
生活行為向上マネジメント基礎研修 修了	1
訪問リハビリテーション管理者研修 修了	3

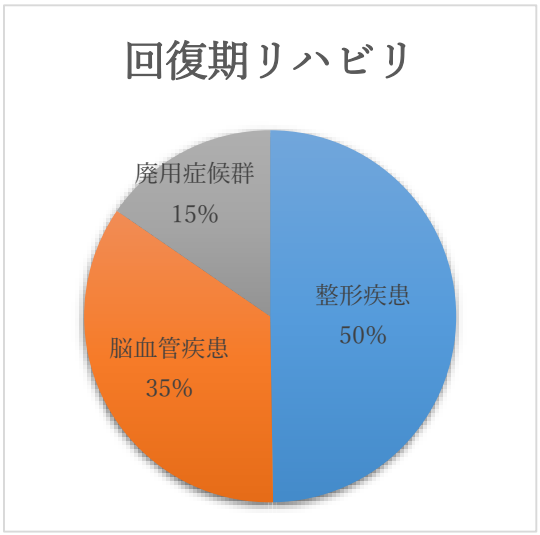
2025 年 3 月時点

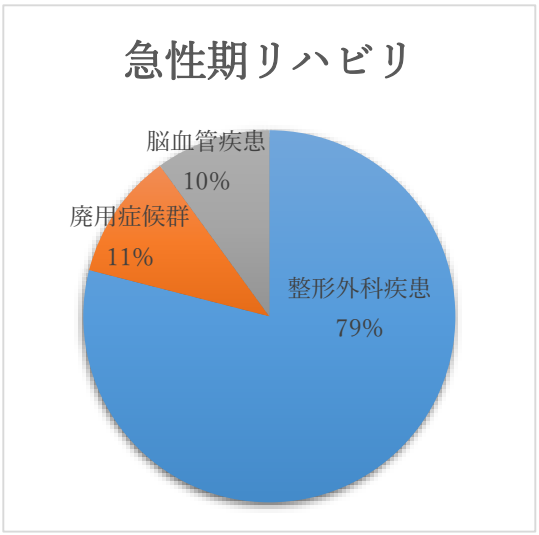
【患者さん１人あたりの一日平均リハビリ実施単位】

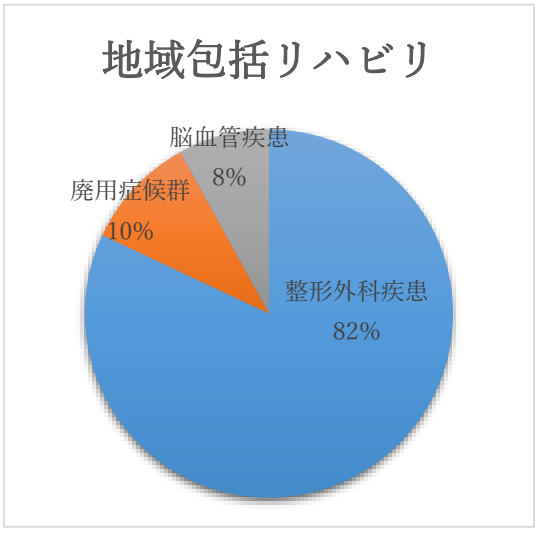
	回復期リハビリ	急性期リハビリ	地域包括リハビリ
実施単位	5.26	2.70	2.11

2023 年度データ

【疾患別リハビリ割合】







2023 年度データ

【地域支援活動】

当院リハビリテーション室では、定期的に地域住民への講演・体操指導等（健康教室・介護予防活動リーダー育成研修等）を実施しています。

【新人教育制度】

当院リハビリテーション室では、新人職員への指導体制としてプリセプターシップ制度を採用しております。新人職員が職場にスムーズに馴染めるように、技術的な指導やメンタル面のサポートを行う教育システムです。新人職員の教育目標としては、①社会組織人として必要な資質を身につける②標準的な治療を行える③必要な知識・技術を自ら学び補完できるとしています。新人教育委員会では、新人職員として必要な知識を学べるように研修会を企画・運営しております。

さらに、早期に職場に順応できるように、日々の業務に関する業務チェックリストを使用し、プリセプターと一緒に、業務の理解を深めることが出来るよう体制を整えております。

【クリニカルラダーシステム】

当院リハビリテーション室では、セラピストのキャリアアップの指標となる独自の教育システム（クリニカルラダー）を導入しています。スタッフの経験年数に応じた研修内容や役割、到達目標が明記されております。またそのスタッフの個性やペースに合わせて進める工夫がされております。

【リハビリテーション室　研修会】

令和 6 年度は年間で 39 回の勉強会・研修会を開催予定。
新人教育からリーダー育成、医師や他部署のスタッフを講師とした研修会も開催しています。

① 新人教育
感染対策研修会
リスク管理研修会
ラダー説明会
介護保険と在宅サービス研修会
トランスファー講習会(2 回/年、基礎編・応用編)
その他　主任による講習会(2 回/年)
症例発表会
② リーダー育成
スタートアップ研修
教育人材育成
ワークショップ(診療点数早見表、チームビルディング)
③ 生涯学習
登録 PT 更新説明会、整形外科研修会、PTOTST 生涯学習説明会　など
④ 在宅部門
感染症、個人情報・プライバシー保護、自然災害時の対応、身体拘束、虐待研修
⑤ 院内研修
感染対策講習会
医療安全講習会
コンプライアンス研修
身体拘束に対する研修

【実習受け入れ状況】

＜PT＞

・学校法人　淳心学園　北海道千歳リハビリテーション大学
・学校法人　稲積学園　北都保健福祉専門学校
・日本医療大学
・北海道文教大学
・北海道医療大学

＜OT＞

・函館医師会看護・リハビリテーション学院
・学校法人　吉田学園　専門学校北海道リハビリテーション大学校
・日本医療大学
・学校法人　都築教育学園　札幌医療リハビリ専門学校
・学校法人　西野学園　札幌リハビリテーション専門学校

＜ST＞

・北海道医療大学

【リハビリテーションスタッフ】